

栄養素等摂取量の個人内変動に関わる地域間差及び季節間の検討 国民健康・栄養調査等の生活習慣調査のオンライン実施に関する試行的検討

研究分担者 吉池 信男（青森県立保健大学健康科学部栄養学科）
研究協力者 小山 達也（青森県立保健大学健康科学部栄養学科）

研究要旨

国民健康・栄養調査などの食事データを基に、集団としての食事の適切性を評価することを目的として、1日調査から得られたデータに、他の集団から得られた個人内／個人間分散比を適用することが検討されている。そのためには、個人内／個人間分散比が地域や季節ごとに大きく異ならないという前提が必要となる。本研究では、21か所で4季節において実施された非連続3日間調査の食事調査データを再解析し、それぞれの分散比を提示した。

さらに、国民健康・栄養調査等において行われる生活習慣調査について、オンラインでの回答方法が地域住民においてどの程度受け入れられるかを検証するために、A地域において試行実験を行った。その結果、従来の紙への記入ではなく、オンラインでの回答を自ら選択する者は限定的であった。

A. 研究目的

国民健康・栄養調査や都道府県健康・栄養調査においては、集団としての食事の適切性を評価するためには、複数日の調査によって「習慣的摂取量」の分布を求めて、食事摂取基準に基づき EAR カットポイント法を適用することが望ましい。しかし、1日のみの調査しか行うことができないことも多い。そこで、他の集団から得られた個人内／個人間分散比を、年齢による関数として外挿することにより、当該集団における分布を推定し、摂取不足や過剰などの高リスク者の割合を推定することが検討されている。そのためには、個人内／個人間分散比が地域や季節ごとに大きく異ならないという前提が必要となる。そこで本研究で

は、21か所で4季節において実施された非連続3日間の食事調査データを再解析し、それぞれの分散比を提示し、どの程度のバラツキがあるのかを検討した。

一方、国民健康・栄養調査等において行われる生活習慣調査については、食事記録調査とは異なり、自記式質問紙や面接によらなくても、オンラインでの回答による調査も可能である。しかし、実際に地域の住民が、コンピュータリテラシー等の観点から、従来の方法よりも、オンラインによる回答を選択するかは不明である。そこで、国民健康・栄養調査における「生活習慣調査」を例として、ある地域においてオンライン調査の受け入れ状況を検証するための試行実験を行った。

B. 方法

1) 栄養素等摂取量の個人内／個人間変動に関わる地域間差及び季節間差の検討

2003～2006年に全国29カ所において、国民健康・栄養調査方式による栄養素等摂取量調査を、4季節×連続しない3日間実施した(各地域、概ね25～30世帯を対象とした)。研究分担者らはそのデータの一部を用いて、栄養素摂取状況の季節差及び習慣的摂取量の分布を推定し発表した

(Ishiwaki A, et al: JNSV 2007)。本分担研究課題においては、この調査を実施した青森県内の地域において、同様の方法で栄養素等摂取量調査を行い(平成30年度)、以前のデータとの比較を含めて、解析を行うことを予定している。

また、現時点でデータが利用可能であった21地域(26,695record(3日間×4季節))について、以下のようにデータを再解析した。①性・年齢階級(食事摂取基準の年齢区分による)、季節別に、個人内／個人間分散比を算出した。なお、正規化の方法として、最良べき乗変換を用い、変換後の値を用いて分散分析を行った。②地域間差を検討するために、年齢階層を限定(Ishiwaki Aらの検討¹⁾と同様に50-69歳男女とした)し、個人内／個人間分散比を算出した。

2) 国民健康・栄養調査等の生活習慣調査のオンライン実施に関する試行的検討

調査フィールドは、自治体の協力が得られた秋田県A町とした。自治体と研究分担者が所属する大学の合同調査として、以下の住民を対象として、平成28年国民健康・栄養調査で用いられた「生活習慣質問票」を用いて調査を試行した。調査対象は、実行可能性を優先し、A町に登録されている保健推進員がいる255世帯(成人家族1～6

名;計804名)とした。255世帯を無作為に下記の2群に分けた。

A群:通常の調査同様、紙の調査票に記入してもらい回収した。

B群:オンライン調査または従来の紙での調査票を、世帯の構成員がそれぞれ自由に選択できるようにした。なお、オンライン調査回答に必要なIDとパスワード、操作ガイドは「インターネット回答の利用者情報」(参考資料1参照)、「インターネット回答の操作ガイド」(参考資料2参照)として、個人毎に紙で配布した。

以上の配布は各世帯への郵送により行い、紙の調査票での回収は、世帯分をまとめて郵送(ただし、各個人の調査票は個別封筒に入れて封をする)とした。オンライン調査で回答した場合には、個人毎に送信された回答データを回収した。なお、郵送による調査票の到着から、回答締め切りまでの期間は約10日間とした。

本試行実験の実施にあたっては、青森県立保健大学研究倫理委員会の審査・承認を得た。

C. 結果

1) 栄養素等摂取量の個人内／個人間変動に関わる地域間差及び季節間差の検討

①性・年齢階級、季節別に、個人内／個人間分散比を示した(表1)。小児期においては年齢区分の幅が小さく、サンプルサイズが小さいことから数値にバラツキがあるが、18歳以降では、たんぱく質では男女ともに18～29歳で分散比が一番大きく、おおよそ年齢とともに小さくなった。一方、脂質では男性では30～49歳で、女性では18～29歳で最も分散比が最も大きくなり、年齢とともに小さくなった。一方、季節によっても違いがみられた。

表1 性・年齢別・季節別の個人内／個人間分散比（主栄養素）

	対象者数					たんぱく質					脂質				
	男性	春	夏	秋	冬	通年	春	夏	秋	冬	通年	春	夏	秋	冬
		女性	春	夏	秋		冬	通年	春	夏		秋	冬	通年	春
1~2歳	17	10	11	13	1.41	3.61	2.88	0.54	1.06	2.62	6.74	8.20	1.04	1.63	
3~5歳	24	17	17	16	1.62	1.37	1.35	1.04	1.78	1.23	1.62	5.97	1.14	0.65	
6~7歳	27	24	27	31	2.83	-	1.58	1.43	2.19	1.73	13.80	0.72	1.07	1.33	
8~9歳	24	16	18	20	2.08	4.19	2.14	1.81	1.10	1.96	1.64	2.44	2.28	1.02	
10~11歳	22	22	19	18	1.29	0.73	1.35	1.56	0.90	1.88	1.90	2.46	1.44	0.72	
12~14歳	30	33	29	27	2.45	3.75	1.46	1.23	2.60	2.41	2.29	1.22	2.51	1.95	
15~17歳	38	38	35	33	1.30	1.67	2.05	0.65	0.50	1.72	2.95	3.53	0.81	0.75	
18~29歳	79	73	65	66	2.26	1.27	3.13	1.63	2.28	2.23	1.22	2.81	4.02	1.86	
30~49歳	226	210	192	193	2.05	1.43	1.95	1.55	1.43	2.69	2.57	2.35	1.70	2.15	
50~69歳	436	467	436	430	1.76	1.29	1.25	1.32	0.86	2.38	1.82	1.80	2.13	1.39	
70歳以上	130	141	142	146	1.11	0.85	0.89	0.88	0.51	1.42	1.49	1.41	1.34	0.63	
1~2歳	22	11	11	14	1.69	1.40	3.11	0.97	1.72	2.99	3.89	4.27	1.80	2.04	
3~5歳	31	26	21	29	1.77	1.26	2.23	1.46	1.87	2.25	1.02	1.52	1.38	1.37	
6~7歳	19	16	11	11	3.66	13.81	1.68	-	0.94	3.08	4.32	0.95	3.74	1.13	
8~9歳	20	19	15	16	1.74	2.17	0.90	1.22	1.83	2.65	1.74	2.05	4.39	2.09	
10~11歳	15	13	12	13	2.38	2.70	4.18	1.87	2.43	2.51	-	12.24	1.66	2.57	
12~14歳	42	38	37	33	1.55	1.47	1.27	1.40	1.52	2.52	2.06	1.91	3.27	2.37	
15~17歳	40	42	38	31	0.89	0.80	0.68	0.51	1.38	1.52	0.99	1.93	0.65	1.17	
18~29歳	134	133	116	125	2.11	1.19	1.09	1.98	1.54	2.88	1.93	1.63	2.20	4.25	
30~49歳	237	218	207	198	1.60	1.38	1.53	1.38	1.18	2.30	2.87	1.67	1.90	1.73	
50~69歳	545	572	559	540	1.67	1.41	1.09	1.22	0.97	2.42	1.97	1.78	2.22	1.60	
70歳以上	157	158	149	160	0.93	0.73	0.52	0.67	0.82	1.39	0.95	0.91	1.34	1.24	

表2 調査地域別・季節別の個人内／個人間分散比（エネルギー及び主栄養素）

地域ブロック**	対象者数*	エネルギー					たんぱく質					脂質									
		通年	春	夏	秋	冬	通年	春	夏	秋	冬	通年	春	夏	秋	冬					
		通年	春	夏	秋	冬	通年	春	夏	秋	冬	通年	春	夏	秋	冬					
東北	HR	37	34	34	37	36	1.11	0.76	1.56	0.81	1.32	0.47	0.33	0.33	0.42	0.62	1.29	0.98	0.92	0.97	1.54
	NI	43	41	42	43	42	0.87	0.61	1.22	0.65	0.48	0.83	0.64	0.56	0.67	0.54	1.82	1.75	0.98	1.58	0.80
	HN	32	31	32	31	31	0.77	1.07	0.57	0.93	0.35	0.99	0.95	0.95	0.89	0.70	1.23	3.91	0.97	1.32	0.95
	OB	43	39	39	43	38	0.63	0.63	0.40	0.74	0.53	0.81	0.43	0.61	0.91	0.68	0.86	0.61	0.70	0.95	0.87
関東II	TC	36	32	32	36	34	0.61	0.40	0.84	0.57	0.51	0.41	0.38	0.62	0.26	0.52	1.03	0.96	1.33	1.27	0.71
	TA	45	41	42	40	45	0.90	0.82	1.46	0.95	0.68	1.11	1.02	1.16	1.37	0.94	1.93	2.80	4.13	1.07	1.27
	KR	38	37	37	38	37	1.17	0.77	1.07	0.86	1.20	0.99	0.61	0.88	0.44	0.75	1.90	1.28	1.37	1.68	2.21
	OK	25	20	25	20	20	0.29	0.82	0.24	0.14	0.37	0.43	0.35	0.34	0.24	0.42	0.77	1.50	0.45	0.82	0.84
関東I	MD	68	67	67	68	67	1.16	1.01	1.03	1.15	0.82	0.90	0.58	0.77	0.76	0.61	1.43	1.59	1.02	1.74	1.10
	SD	34	32	34	32	33	1.18	0.99	0.59	4.38	0.51	0.64	0.42	0.49	0.79	0.31	1.52	1.13	1.00	2.35	0.97
	HT	46	42	46	43	43	0.95	0.59	1.19	0.44	0.67	0.83	0.54	0.56	0.42	0.85	1.39	0.66	1.46	0.74	1.16
東海	HI	69	55	69	49	49	0.66	0.53	0.61	0.67	0.42	0.53	0.50	0.52	0.30	0.47	1.59	1.04	0.95	2.04	5.25
	TD	59	58	55	57	59	2.70	0.98	1.74	2.00	1.11	1.90	0.85	1.94	1.28	0.95	3.03	1.12	1.87	1.78	1.37
	OM	45	39	45	36	28	0.49	0.44	0.30	1.43	0.21	0.46	0.34	0.45	1.00	0.30	0.93	1.06	0.89	-	0.22
中国	YT	42	42	39	39	40	0.86	0.99	0.96	0.69	0.63	0.75	0.52	0.58	0.42	0.84	1.28	1.29	1.34	0.81	1.76
四国	TS	30	30	29	30	29	1.27	1.79	0.70	0.51	0.79	1.28	0.90	0.82	1.00	1.18	2.52	3.22	1.78	1.12	1.35
	MY	125	125	122	116	116	0.98	0.75	0.34	0.70	0.82	0.75	0.50	0.25	0.64	0.51	1.07	1.11	0.37	0.93	1.00
	SZ	17	16	17	17	16	0.49	0.21	0.62	0.61	0.25	0.52	0.37	0.34	0.58	0.37	1.11	0.74	0.97	0.51	1.54
北九州	MK	48	45	46	46	48	0.93	1.47	0.63	0.76	0.92	0.82	0.51	1.23	0.44	1.23	2.23	1.79	1.37	2.47	3.23
	OK	44	39	40	44	40	0.87	0.95	0.62	0.86	1.06	0.55	0.50	0.42	0.38	0.75	1.48	1.17	0.86	1.81	2.22
南九州	TK	44	43	44	43	38	1.59	1.71	0.65	1.20	1.24	1.30	4.20	0.63	0.63	0.85	1.76	2.08	1.48	1.09	2.44
平均							0.98	0.87	0.83	1.00	0.71	0.82	0.73	0.69	0.66	0.68	1.53	1.51	1.25	1.35	1.56
中央値							0.90	0.82	0.65	0.76	0.67	0.81	0.51	0.58	0.63	0.68	1.43	1.17	1.00	1.19	1.27
25パーセンタイル							0.66	0.61	0.59	0.65	0.48	0.53	0.42	0.45	0.42	0.51	1.11	1.04	0.92	0.95	0.95
75パーセンタイル							1.16	0.99	1.07	0.95	0.92	0.99	0.64	0.82	0.89	0.85	1.82	1.75	1.37	1.75	1.76

*50~69歳男女 **国民健康・栄養調査の区分による

表3 調査地域別・季節別の個人内／個人間分散比（微量栄養素）

地域ブロック**		ナトリウム					カルシウム					鉄					ビタミンC				
		通年	春	夏	秋	冬	通年	春	夏	秋	冬	通年	春	夏	秋	冬	通年	春	夏	秋	冬
東北	HR	1.69	0.64	1.91	2.37	1.76	1.31	0.78	1.19	1.27	1.44	1.25	0.52	1.27	2.47	1.40	1.85	2.17	1.26	1.02	2.23
	NI	3.26	0.96	2.29	2.00	3.10	1.93	1.05	3.88	1.66	1.79	2.59	1.28	2.49	1.90	1.57	1.85	0.61	1.43	1.94	1.10
	HN	3.40	2.49	2.27	4.07	0.99	2.30	7.58	1.44	2.61	1.45	2.51	5.26	1.39	2.52	1.24	1.52	1.58	0.98	1.22	1.05
	OB	1.28	0.63	0.83	1.88	0.94	1.67	1.47	1.14	0.66	1.01	1.39	0.93	0.67	1.33	0.85	1.18	2.08	0.80	0.64	0.53
関東Ⅱ	TC	1.58	0.86	2.46	2.00	1.34	1.73	2.42	1.82	1.34	0.66	0.75	0.55	0.73	0.69	0.87	0.89	0.77	1.34	0.51	1.19
	TA	1.54	1.00	1.22	2.07	1.09	3.32	4.17	3.54	3.01	1.58	2.21	4.11	0.07	1.62	-	3.09	3.12	1.60	1.66	2.11
	KR	1.22	1.30	1.37	0.89	1.07	1.80	0.95	1.64	1.77	1.34	1.81	2.01	2.50	2.35	1.06	3.30	4.60	3.46	2.83	1.57
	OK	0.90	1.25	0.72	0.99	0.71	0.91	4.34	0.36	0.85	4.40	1.09	1.20	0.68	1.28	1.25	0.67	0.50	0.69	0.88	0.42
関東Ⅰ	MD	1.88	1.46	3.40	1.46	1.18	1.50	1.67	1.09	1.71	0.85	1.20	0.64	1.04	1.42	0.83	1.65	0.91	0.89	1.25	0.65
	SD	0.98	0.69	0.90	1.72	0.85	1.64	1.17	0.81	1.88	1.23	1.83	0.33	1.35	2.19	0.79	0.74	1.11	0.71	0.46	0.46
	HT	1.28	0.85	1.01	0.90	0.56	2.57	1.87	2.07	3.20	1.74	1.89	1.30	1.50	1.63	1.27	4.03	2.69	1.49	2.81	2.19
東海	HI	1.31	0.80	0.92	0.83	2.35	0.83	0.70	0.57	1.53	1.07	0.92	0.75	0.70	0.62	2.03	0.48	1.64	0.63	0.65	0.29
	TD	3.14	1.71	1.49	3.26	1.04	2.27	1.23	2.82	0.97	1.11	2.45	1.05	1.92	1.85	1.15	1.62	1.57	1.37	0.72	1.12
	OM	1.52	0.42	1.25	30.54	0.66	0.56	0.50	1.31	0.65	0.21	0.78	0.19	0.52	2.85	0.30	0.30	0.37	0.17	0.33	0.28
中国	YT	1.68	1.70	1.10	1.31	2.26	1.41	1.24	0.92	1.34	0.78	2.21	1.68	1.26	1.39	1.64	1.76	1.38	4.58	1.61	0.90
	TS	1.99	1.48	0.89	4.33	2.16	1.86	1.07	1.85	1.05	2.84	3.35	21.05	0.48	0.82	1.69	1.56	0.98	0.50	0.65	1.50
四国	MY	1.39	1.53	0.70	0.80	0.93	1.01	1.02	0.38	0.63	0.71	1.50	1.68	0.68	1.29	1.14	1.57	1.78	0.46	1.17	1.00
	SZ	2.04	0.84	2.55	1.50	1.12	1.50	0.69	1.61	0.52	1.46	2.06	0.08	1.10	1.97	-	1.14	1.28	0.86	0.72	0.48
	MK	2.41	2.60	1.86	1.86	1.79	1.86	1.29	1.00	2.83	1.86	2.96	2.54	1.39	4.85	3.67	2.59	1.77	2.40	2.91	1.33
北九州	OK	3.24	2.74	1.99	3.08	2.91	1.34	1.44	0.77	0.89	1.63	2.37	4.68	0.28	1.40	2.81	1.25	1.26	0.69	0.74	0.83
	TK	3.28	4.58	1.91	1.32	3.83	1.57	4.38	0.97	1.12	1.48	1.95	3.09	1.22	0.88	1.28	1.91	8.01	0.81	1.90	1.78
南九州	平均	1.95	1.45	1.57	3.29	1.55	1.66	1.95	1.48	1.50	1.46	1.86	2.62	1.11	1.78	1.41	1.66	1.91	1.29	1.27	1.10
	中央値	1.68	1.25	1.37	1.86	1.12	1.64	1.24	1.19	1.34	1.44	1.89	1.28	1.10	1.62	1.25	1.57	1.57	0.89	1.02	1.05
	25パーセンタイル	1.31	0.84	0.92	1.31	0.94	1.34	1.02	0.92	0.89	1.01	1.25	0.64	0.68	1.29	0.97	1.14	0.98	0.69	0.65	0.53
	75パーセンタイル	2.41	1.70	1.99	2.37	2.16	1.86	1.87	1.82	1.77	1.63	2.37	2.54	1.39	2.19	1.60	1.85	2.08	1.43	1.66	1.50

*50～69歳男女 **国民健康・栄養調査の区分による

②地域別、季節別に個人内／個人間分散比を示した（表2，3）。サンプルサイズが小さい場合のデータには注意する必要があるが、地域差がみられた。個人内／個人間分散比の地域間のバラツキとしての4分位範囲も小さくなく、25と75パーセンタイル値で約1.5～2倍程度の差がみられた。地域特性によって、季節間での変動パターンも異なっており、一定の傾向にはなかった。

2) 国民健康・栄養調査等の生活習慣調査のオンライン実施に関する試行的検討

2018年3月に実施し、A群（従来の紙の調査票）では398名中301名の調査票が返送された（応答率75.6%）。またB群（オンラインまたは紙の調査票）では406名中17名はオンライン調査で（応答率4.2%）、270名は紙の調査票で（応答率66.5%）の回答があった。なお、両群の回答内容及び年齢別の傾向等の分析については今後実施する。

D. 考察

1) 栄養素等摂取量の個人内／個人間変動に関わる地域間差及び季節間差の検討

栄養素等摂取量の個人内／個人間分散比については、成人期における報告は多いが、1歳からの幼児期を含めて比較的狭い年齢区分での小児期に関する報告は少ない。本報告によりそれらの年齢階層において、成人とどの程度、分散比が異なるのかを示すことができた。ただし、成人～高齢者と比較して、各年齢区分におけるサンプルサイズが小さいこと、保育所や学校給食における摂取量の把握方法が、個別的に詳細には行えていないことについて注意が必要である。

すなわち、保育所や学校給食における摂取量をどのように把握・評価するかについては、国民健康・栄養調査においても検討がなされ、調査方法も変更がなされてきた。今回の調査については、当時の国民健康・

栄養調査方式²⁾に準じ、提供された「給食」をどの程度摂取したのかについては、保育所では「食べた」か「食べなかった」かの記入、小学校及び中学校給食については、「主食（ご飯、パン、めん等）」「おかず」「牛乳」に区分してそれぞれ、標準的な量に対して残しやお替りのおおよその量を把握した上で、「〇人分」食べたという情報を得ている。したがって、実際の摂取実態よりも、個人内・個人間ともに変動を過小評価するような調査方法となっている。

栄養素等摂取量の個人内／個人間分散比の地域間差や季節間差についても、小さくないことが確認された。今後、ある一つの年齢依存的な個人内／個人間分散比の関数を用いて、ある特定の地域から得られた1日間の摂取量データから習慣的な摂取量分布を推定する際には、地域や季節によってその適合性（fitness）の度合いが変わってくる可能性がある。来年度の検討では、今回検討した各地域において、fitnessの度合いがどの程度異なるものかを検討する必要もあろう。

今回解析に用いたデータセットは、おおよそ15年前に収集されたものである。現在では、地域における食環境も変わり、摂取実態も大きく変わってきているかもしれない。そこで、同一の地区において、約15年前のデータと比較出来るよう、調査を実施する準備を進めている。

2) 国民健康・栄養調査等の生活習慣調査のオンライン実施に関する試行的検討

今回の予備的な検討では、従来の紙の調査票に記入し返信用封筒で返送する回答作業と比較して、コンピュータやスマートフォン・タブレット端末で回答することを自ら選択する者の割合は極めて限定的である

ことが分かった（B群でそれぞれ270名、17名）。また、回答を2つの方法から選べる（=B群）ようにした場合、従来法（紙の1方法のみ；A群）と比較して応答率が改善することもなかった（それぞれ70.1%、75.6%）。

従来法と比べて、オンラインでの入力方法の解説を読み、IDやパスワードを確認して入力作業を行うことへの負担感があったのかもしれない。今後、さらに今回のデータ解析を進めるとともに、他の地域においても試行実験を行うことが必要かもしれない。特に今回の調査では、比較的過疎の自治体において、住民からの無作為抽出ではなく、健康推進員の世帯を対象とした。このことによるバイアスに関して、今後の解析で検討することが必要である。

E. 結論

国民健康・栄養調査や県民健康・栄養調査等において、集団としての食事摂取の適切性を評価する手法を開発するための基礎データを検討した。すなわち、21地域において実施された非連続3日間×4季節の国民健康・栄養調査方式による食事データを再解析し、個人内／個人間分散比について、年齢、地域、季節によるバラツキの大きさを確認した。このことを踏まえて、今後、統計モデルを適用するための留意点などを検討する必要がある。

生活習慣調査票の回答をオンラインで行うことについては、現時点までの解析では、応答率の改善への効果は薄いと考えられた。

F. 健康危機情報

なし。

G. 研究発表

なし。

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし。

参考文献

1. Ishiwaki A, Yokoyama T, Fujii H, Saito K, Nozue M, Yoshita K, Yoshiike N. A statistical approach for estimating the distribution of usual dietary intake to assess nutritionally at-risk populations based on the new Japanese Dietary Reference Intakes (DRIs). J Nutr Sci Vitaminol. 2007; 53: 337-44.
2. 厚生労働省. 平成 16 年国民健康・健康栄養調査必携. 2004

参考資料 1：インターネット回答の利用者情報

生活習慣調査：インターネット回答

利用者情報

あなたの利用者情報は、次のとおりです。

調査対象者 ID (ID)	●●●●●●
パスワード (Password)	●●●●●●

インターネット回答は、同封されている
「インターネット回答の操作ガイド」に沿って行なってください。

※この利用者情報は、第三者には渡らないように取り扱いなどには十分ご注意ください。
※本紙は、セキュリティ確保のため、原則、再発行いたしません。

参考資料 2：インターネット回答の操作ガイド

生活習慣調査：インターネット回答の操作ガイド

1. 生活習慣調査オンラインへのアクセス

インターネットアドレスからアクセスする方法 (パソコンおよびスマートフォン)

ウェブブラウザのインターネットアドレス欄に、

[/kenkou.niph.go.jp](http://kenkou.niph.go.jp)

を半角の英字小文字ですべて入力し、パソコンの場合はキーボードの「ENTER」キーを押します。スマートフォンの場合は所定のボタンをタップします。

【YAHOO!JAPAN の場合】



【Google の場合】



※インターネットアドレス欄が表示されていないことがあります。
その場合にはウェブブラウザのヘルプなどをご確認ください。

QRコードからアクセスする方法 (読み取りアプリの入ったスマートフォンなど)

QRコードを読み取ってアクセスしてください。



2. 生活習慣調査オンラインへのログイン

同封されている「インターネット回答の利用者情報」に記載されている「調査対象者ID」と「パスワード」を半角で入力し、「ログイン」をクリックしてください。

The image shows two screenshots. The left screenshot is the main login page titled "生活習慣に関するアンケート (Web) 調査システム". It displays the text "あなたはログインしていません。" and a "ログイン" button. Below the button are input fields for "調査対象者ID" and "パスワード". The right screenshot is a callout box titled "生活習慣調査:インターネット回答 利用者情報". It contains the text "あなたの利用者情報は、次のとおりです。" and two input fields for "調査対象者ID (ID)" and "パスワード (Password)". Red arrows point from the callout box to the corresponding input fields on the main page.

3. 回答データの入力

ログイン後に表示されるページの「質問に回答する」をクリックしてください。

The screenshot shows the survey start page titled "生活習慣に関するアンケート (Web) 調査システム". It displays the user name "アンケート ユーザ001" and the survey title "生活習慣調査票". Below the title is a brief description: "当アンケートは国民健康・栄養調査における生活習慣調査のオンライン調査です。" At the bottom, there is a button labeled "質問に回答する...". A red arrow points from the button to the text "質問に回答する...".

こちらがアンケート1ページ目の画面です。回答をスタートしてください。

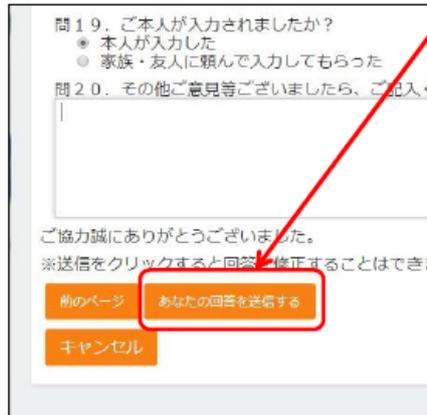
The screenshot shows the first page of the survey questionnaire titled "生活習慣調査票". It contains three questions:

- 問1. あなたの性別をお選び下さい。
○ 男 ○ 女
- 問2. あなたの年齢を入力下さい。(平成30年3月1日現在)
- 問3. あなたはたばこを喫いますか。
○ 毎日喫っている
○ 時々喫っている
○ 以前は喫っていたが、1ヵ月以上喫っていない
○ 喫わない

At the bottom, there are two buttons: "戻る" and "アンケート" (likely "アンケート開始").

4. 回答データの送信

最終ページまで回答したら、「あなたの回答を送信する」をクリックしてください。



問 1 9. ご本人が入力されましたか？
● 本人が入力した
● 家族・友人に頼んで入力してもらった

問 2 0. その他ご意見等ございましたら、ご記入ください。

ご協力誠にありがとうございました。
※送信をクリックすると回答を修正することはできません。

前のページ **あなたの回答を送信する** キャンセル

※「あなたの回答を送信する」をクリックすると回答を修正することができなくなります。

※入力した回答を確認、修正される場合には、「前のページ」をクリックし、ご確認および修正を行なってください。

回答データが正しく送信された場合には、以下の画面が表示されます。



生活習慣に関するアンケート (Web) 調査システム

アンケートユーザ001

生活習慣調査票

ご回答ありがとうございました。

以上でインターネット回答は終了です。ご協力ありがとうございました。



- インターネットで回答いただいた方は、紙の調査票の記入・提出は不要です。
- 回答の内容は、IDとパスワードで管理され、個人情報が増えることはありません。また、回答していただいたデータは厳重に守られます。



インターネットでの回答期限は3月〇日()までです。